

討 論

「私は賛成 / 反対します」

討論とは

採決の前に議題となっている案件に対し、賛成か反対かの自己の意見を表明することです。

令和4年度能美市一般会計補正予算（第2号）

反対 推進すべきでない

能美市が医療介護連携システム構築事業として採択されたデジタル田園都市国家構想は、個人情報の活用により民間企業のビジネスチャンスを後押しするものであり、財源に地方創生臨時交付金を充てていることも含め、進めるることは認められない。

また、5,000万円の予算でマイナンバーカードの普及促進を図ることとしているが、カードの取得はあくまで任意であることから反対する。

日本共産党 近藤 啓子

賛成 市民生活に密着した予算編成

「新型コロナウイルス感染症対策の強化に関する事業」のほか、価格高騰の影響を受けた「保護者や事業者等への補助事業」など、市民生活に密着した予算編成がされており、事業遂行のために必要な補正であると認め賛成する。

また、デジタル田園都市国家構想推進事業交付金の採択を受けたことによる財源の組み換えに関しては、国の追加措置に基づき適正な運用がされている。

能美保守の会 中村 純子

令和3年度能美市一般会計歳入歳出決算認定について

反対 4つの点から反対する

新型コロナウイルス感染症の対応では、市民の暮らし支援とともに医療・介護・保育への具体的支援をすべきである。マイナンバーカードの普及推進では、市民に圧力感のかかるような推進は行うべきではない。また、保育園や学校給食センターの民営化は再度見直すべきである。さらに、市民の安心につながるサービスの切り下げは認められないことから賛成できない。

日本共産党 近藤 啓子

賛成 健全な財政を堅持している

実質公債費比率は県下で最も低い3.7%と報道されており、将来負担比率は前年度の0.5%より更に改善し、ゼロ以下となっている。経常収支比率については、88.4%となる見込みで、概ね類似団体数値の上位を維持するものと考える。

以上のことから、能美市の財政は十分に健全な状態を堅持していると判断し、賛成するものである。

能美保守の会 中村 純子

意見書 1件

可決 令和4年8月大雨による災害対策を求める意見書

国に対し、被災地域の回復に向けて災害対策財政支援に取り組むよう要望するもの。

全21議案のうち、賛否が分かれた議案（5件）

（○：賛成、●：反対）※議長は採決を行いません

議案名	中野廣志	荒井昌宏	中村純子	澤田貞	今尾晃司	山下毅	卯野修三	北村周士	仙台謙三	山本悟	田中大佐久	田中策次郎	南山修一	東正幸	近藤啓子	杉田隆一	
令和4年度能美市一般会計補正予算（第2号） 新型コロナ対策や価格高騰への補助など市民生活に密着した補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	●	○
令和3年度能美市一般会計歳入歳出決算認定について 6億1,374万8,029円の黒字決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	●	○
令和3年度能美市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について 7,161万2,086円の黒字決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	●	○
令和3年度国民健康保険能美市立病院事業会計決算認定について 1億7,365万6,251円の黒字決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	●	○
財産の取得について（能美市新学校給食センター建設用地） 能美市粟生町あ11番の用地を6,004万円で地権者と契約締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	●	○

このほかの議案などの審議結果は、能美市議会のホームページをご覧ください。

